

祝 第60回檜山管内消防総合訓練大会開催レポート

於：平成23年6月26日(日)江差町運動公園・陸上競技場/サッカー場



入場行進の最初であります「国旗入場」の準備をする指揮者以下7名の消防団員。

緊張感が高まったなか、総指揮者を先頭に、厚沢部町消防団・今金町消防団・せたな町瀬棚消防団・せたな町大成消防団・せたな町北檜山消防団・奥尻町消防団・乙部町消防団・上ノ国町消防団・江差町消防団の順に、総勢400名が入場。



大会長・中山國彦(厚沢部町消防団長)財団法人北海道消防協会檜山支部長の観閲を受け400名の団員が行進する様は、規律と士気が高く、指揮能力の高さが伺えました。以後、開会宣言・人員報告・国旗掲揚・式辞を行い、平成22年度消防庁官定例表彰及び、平成22年度北海道消防定例表彰の授与式と続きました。

第60回記念大会にあたり竿燈綬の授与と財団法人北海道消防協会檜山支部定例表彰を行い、檜山広域行政組合理事長の挨拶から、檜山振興局長の祝辞をいただき来賓紹介。祝電を披露し開会式の終了となりました。



小隊訓練は、部隊の団結力・規律・士気並びに共同動作の向上と、正確で快適な部隊行動を錬成するとともに、指揮者の指揮能力の向上を図るため、小隊の方向転換・隊形変換などの諸動作を規律正しく行なう訓練であります。

当日は、管内9団がそれぞれに小隊訓練を披露し、圧巻な動作を見せてくれました。



最後の訓練は、第60回大会を記念して行なわれた、管内9消防団によるカラー放水。高く舞い上がるカラー放水を見ようと、集まった観客は250名を超え、9台のポンプ車のエンジンが一斉に起動し、「放水開始」の合図が掛かると拍手喝采が響きました。カラー放水は約2分弱でしたが、観客の拍手と声援が鳴り止まず、花火大会を彷彿させる盛り上がりを見せました。

関係者の皆様、誠にお疲れ様でした。